

3 人財育成・連携体制づくりを進めます

歴史的・文化的資源を活かした持続可能な観光を次代につなげるため、観光に携わる人財の育成や地域が一体となった連携体制づくりを行います。

4 多様な資源を活用した 観光コンテンツの整備を進めます

市民が観光資源の価値を再認識し、誇りに感じ、観光客が来鎌による満足度を向上できるよう、既存の観光資源を保全し、整備し、磨き上げ、また、新たな観光資源を開発し、活用することで、鎌倉の魅力や価値をさらに発信します。

共創のパートナーと共創の取組

市民

地域

市民活動団体

関係者

事業者

滞在者

他行政機関

その他

- 市民・地域・鎌倉藤沢観光協議会等の関係者・事業者・他行政機関とともに、観光客を受け入れ続けられる体制と環境の整備を進めます。
- 市民活動団体・鎌倉市観光協会等の関係者・事業者とともに、観光サービスを提供します。
- 観光客・マスコミ各社とともに、責任のある観光の実現に向け、必要で適切な情報の共有と発信に取り組みます。

14. 旅行先の地域コミュニティや環境に与える影響に責任を持ち、旅行先に配慮する考え方。